ごあいさつ

経営管理委員会 会長
森　　映　一

代表理事 理事長
山　下　　学

皆さまには、平素より私どもＪＡ愛媛県信連（愛媛県信用農業協同組合連合会）をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当会をより深くご理解いただくため、当会の経営方針、業務内容、最近の業績などについてまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。ぜひ、ご一読いただき、当会に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

当会は、昭和23年の設立以来、農業金融における県域組織として、また、農業および地域の発展を支援する地域金融機関として安定的運営を続けてまいりました。これもひとえに会員はもとより関係機関、地域の皆さまのご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、我々系統組織を取り巻く環境は、大きな変革期を迎えております。平成27年8月、「農業所得の増大」を最大目標に掲げた改正農協法が成立いたしましたが、今後、この目標を達成するため、我々はＪＡ自己改革である「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」にかかる施策の着実な実践が求められております。

こうしたなか、平成28年度からスタートする中期経営計画（平成28～30年度）では、ＪＡバンク自己改革の基本方針である「農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応」、「ＪＡが営農経済事業に全力投球できる環境整備」、「農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献」のもと、各施策を着実に実践することで、ＪＡ自己改革へつなげ、組合員はもとより地域の皆さまから賛同・評価が得られるよう取組んでまいります。

ＪＡとともに総力を結集し、ＪＡバンク自己改革を実践することで、食と農業を通じて、地域の皆様に一層必要とされる金融機関、ＪＡバンクえひめを目指します。

新役員体制のもと、役職員一丸となって邁進する所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成 28 年 7 月